

投稿者の皆様へ

Annals of Thoracic and Cardiovascular Surgery 編集委員会
編集委員長 瀬在幸安

インパクトファクター取得に関するお知らせ

このたびトムソン・ロイターグループ、トムソン・コーポレーション株式会社（旧トムソンサイエンティフィック）より、データベース、Web of Science (WoS) の引用索引データベースである Science Citation Index Expanded (SCIE) に *ATCS* が収録されることとなったとの報告を編集室が受けました。

これにより、近い将来に WoS での *ATCS* 論文の検索が可能になるだけでなく、2010 年度版の Journal Citation Report (JCR) にて、インパクトファクターを初めとして総被引用数（1 年間に該当雑誌の掲載論文が他の文献で引用された総数）や Immediacy Index（最新文献指数：1 年間の該当雑誌の掲載論文が同年中にどれだけ引用されたかを示す数値）、被引用半減期（該当雑誌掲載論文がどれだけ長い間引用され続けるかを示す数値）等の引用指数を参照することができるようになります。*ATCS* は 2008 年の雑誌から SCIE に収録されますので、JCR の 2010 年度版（2011 年 6 月中旬頃に発表）よりインパクトファクターその他の引用指数が付与される予定です。

インパクトファクター取得までのステップを以下に示します。

インパクトファクター取得までのステップ

（ステップ 1）

2008・2009 年 トムソン・コーポレーション株式会社のデータベースに 2008・2009 年の論文データを集積する。

（ステップ 2）

2010 年 2008・2009 年の論文が 2010 年にどれだけ引用されたかというデータを調査・確定する。

（ステップ 3）

2011 年 ステップ 2 の数値を 2008・2009 年の掲載論文数で割ってインパクトファクターを計算し、JCR のデータベースに収載することで、JCR 利用契約者（大学・病院・研究施設・個人）による引用指数の閲覧が可能になる。

今後、SCIE 収載により、*ATCS* 掲載論文が活用される機会が広がっていくと予想されます。これまで *ATCS* を支え、雑誌内容の充実にご尽力を頂いた皆様の熱意と努力に深謝するとともに、*ATCS* を学術的価値に優れ、国際的に評価される雑誌に育てて行くために、皆様方にはより一層の論文のご投稿と、*ATCS* ならびに他誌への論文投稿の際の *ATCS* 掲載論文引用を、心より御願い申し上げます。